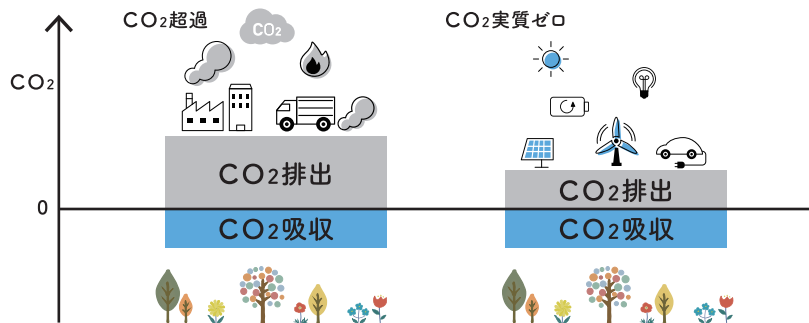


脱炭素ってなに？

地球温暖化の原因となるCO₂(二酸化炭素)等の温室効果ガスの排出をできる限り抑えるとともに、森林などによる吸収分を差し引いて「実質ゼロ」になった状態を、脱炭素(カーボンニュートラル)といいます。



横浜市の目指す姿

～2050年までに温室効果ガス排出ゼロを達成し、持続可能な大都市を実現する～

温室効果ガス排出削減目標

目標年度 (目標年)	基準年度 (温室効果ガス排出量)	温室効果ガス排出削減目標 (温室効果ガス排出目標量)
2030年度	2013年度 2,159万トン- CO_2	50% 1,079万トン- CO_2
2050年	—	温室効果ガス排出実質ゼロ



発行
横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局 脱炭素ライフスタイル推進課
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10
TEL 045-671-2661 FAX 045-550-4838 Mail da-lifestyle@city.yokohama.jp
令和6年7月作成

GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

気候変動に着目した、日本で初めての国際博覧会です。
脱炭素で環境にやさしい未来の暮らしを、横浜から発信していきます。



脱炭素な くらしのきほん

明日をひらく都市

OPEN×PIONEER

横浜市



～進行する地球温暖化～

CO₂（二酸化炭素）などの温室効果ガスは、熱を逃がさない性質があります。

大気中のCO₂が増えすぎて、地球にたくさんの熱がとじこめられ地球全体がまさに温室のようにになっている状態が、**地球温暖化**です。地球温暖化により、環境が少しずつ変化し、様々な異変が起こります。

このまま何もしなければ、
100年後の気候*は…

他にもたくさんの影響が…



滝のように降る雨
2倍以上増加



平均気温4℃以上上昇
猛暑日が27日増加



生きもののすみかが
なくなる



農作物が
育たなくなる

*出典：横浜地方気象台・東京管区気象台「神奈川県気候変動」令和4年3月 21世紀末の気候変動予測

～CO₂が増える原因～

日本は、約7割が**火力発電**です。

石炭・石油等の化石燃料を燃やして発電するので、たくさんのCO₂を排出します。

発電された電気を使うこと、電気を使ってつくられた製品を買うことはCO₂の排出につながっています。

また、ガソリン車を使用することや、プラスチックごみを燃やすこともCO₂を排出します。

「CO₂は、私たちの日々の暮らしからも排出されているのです。」



ちょっとした暮らしの工夫でCO₂を減らすことができます。できることから始めてみよう!

CO₂を減らすため、私たちがすぐにできること



運送の
CO₂カット!

地元横浜でとれた
新鮮な野菜を買おう



電気の
CO₂カット!

テレビを見ない
ときはOFF



電気の
CO₂カット!

冷蔵庫は詰め込みすぎず
すっきりと



電気の
CO₂カット!

エアコンの温度
冷やしすぎない・暖めすぎない



移動の
CO₂カット!

徒歩や自転車で
かけてみよう



ゴミ焼却の
CO₂カット!

プラごみを分別して、
リサイクル